

2018年12月3日

各位

一般財団法人 日本トレイルランニング協会
日本トレイルランナーズ協会

神奈川新聞による両協会に関する報道について

11月18日の神奈川新聞・朝刊に掲載された記事において、一般財団法人日本トレイルランニング協会（以下、日本トレイルランニング協会）の活動や日本トレイルランナーズ協会との統合に関する報道がありました。この記事に書かれている内容は両協会が発表したことではなく、事実と異なっている点があることをお知らせいたします。

記事には、日本トレイルランニング協会が宮ヶ瀬湖畔を発着地とする200キロのトレイルレースを構想していること、西丹沢・大室山でバーティカルレースを計画していることが書かれていました。しかしこの2つのレースはNPO法人北丹沢山岳センターが構想・計画しているものであり、日本トレイルランニング協会は関わっておりません。

また、日本トレイルランニング協会と日本トレイルランナーズ協会が昨年7月に統合した、と書かれていましたが、このような事実はありません。両協会は現在統合に向けて準備をしており、今年4月に日本トレイルランナーズ協会の理事5名が日本トレイルランニング協会の理事（定数10名）に就任しました。そして両協会が完全に統合した段階で、日本トレイルランナーズ協会が発展的に解散する計画もあります。しかし現時点では統合しておらず、それぞれ独立して活動を続けております。

今後、両協会に関して発表すべき事項を決定した場合には、速やかに各協会のホームページなどで公表いたします。

以上